

# 笑顔で暮らせる 活力ある鹿角へ

鹿角市議会議長 宮野和秀



「北海道・北東北の縄文遺跡群」については、本市議会においても議員連盟を立ち上げるなど、早期登録の後押しをしております。また、世界遺産登録を目指していた「北海道・北東北の縄文遺跡群」については、本市議会においても議員連盟を立ち上げるなど、早期登録の後押しをしております。また、世界遺産登録を目指していた

「道の駅おおゆ」が待望のオープンとなりました。ゴールデンウィーク中の来客は9日間で約2万4500人とのことで、観光客のみならず、地元からも多くの方々が訪れ、楽しんでおりました。本施設が今後の大湯地区の賑わいを創出し、ひいては本市全体の活性化へ波及することを期待しております。

明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、夢と希望に満ちた爽やかな新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、平素より議会に對しまして、貴重なご意見やご提言を賜り、厚く御礼を申し上げます。

皆さまには、どうぞ今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げますとともに、皆さまのご多幸と本市の更なる発展をお祈りしつつ、年頭のご挨拶といたします。

市議会といたしまして、市民の皆さまの負託に応え公正で開かれた議会運営を目指し、議会報告会や議会だよりなどを通じて、「議会の見える化」に努めてまいりました。市議会は市政の監視役としての機能はもとより、市民の皆さまの声を市政に届け、積極的な政策提言を行うことが求められていることから、今後とも日々研さんを重ねていく所存であります。

さて、本市では第6次総合計画の後期基本計画が進んでおり、さまざまな施策によつて魅力あるまちづくりがますます推進されるものと、大いに期待しているところであります。

# 挑戦と飛躍の年に

鹿角市長 兎玉 一



新年おめでとうございます。市民の皆さまには、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。昨年を振り返ってみますと、全国から多くの選手や関係者を迎えての開催となった全国中学校スキー大会では、鹿角ならではの思い出が生まれました。特に、地元中学生スタッフの頑張りは、大会の成功に大きな役割を果たしてくれました。4月には、市内で2カ所目となる「道の駅おおゆ」がオープンし、多くの観光客の皆さまに訪れていただき賑わっております。また、ユネスコ無形文化遺産である大日堂舞楽が伝承1300年の節目を迎えたほか、2020年東京オリンピックにおけるハンガリーのホストタウンとして、これまで交流を重ねてきたハンガリー・シヨブロン市にスポーツ交流訪問団を派遣し、友好関係を一層深めるなど、話題性のあるイベントや明るいトピックスが多く、たくさんの方から本市を訪れていただき、鹿角の魅力・おもてなしを存分に感じていただくことができた1年であつたと感じております。

総合計画後期5年間の総仕上げに向けて大事な1年となります。これまでの取り組みにより市政は着実に前進しておりますが、引き続き計画に掲げた8つの重点プロジェクトの目標達成に向け、鹿角を元気にする各種施策を力強く展開してまいります。加えて、今月には、俳優の山田孝之さんがプロデュースし、中滝ふるさと学舎などでロケが行われた映画「ディアン・ドナイト」が公開されるほか、来月には全国高等学校スキー大会が花輪スキー場を会場に開催されます。全国から鹿角に注目が集まり、例年以上の賑わいを期待するとともに、本市の魅力を全国に発信する絶好の機会であり、皆さまの市政への積極的な参画をお願い申し上げます。本年は亥年ではありますが、十二支最後の「亥」は12年分の力を蓄えているとも言われております。新しい時代に向けて、産業力の強化や人口減少社会への対応など直面する諸課題に勇猛果敢に挑み、さらなる飛躍と発展の年になるよう全力で取り組んでまいります。結びに、本年が、皆さまにとりまして明るく素晴らしい年でありますこと、益々のご健勝と二層のご活躍をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。